

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第3013回 例会

2016年 4月 1日

- 1、点鐘・握手
- 2、「君が代」斉唱
- 3、ロータリーソング「奉仕の理想」唱和
- 4、四つのテスト（辻 社会奉仕委員長）
- 5、誕生祝 3月26日 生駒さん

只今は、私の誕生日を祝って頂きありがとうございました。

81歳になりました。声も81歳になりました。

家内が一昨年の5月に施設に入ってから、ずーと一人暮らしをしています。楽だろうという人もいますが、いや～ご飯の支度、洗濯、ごみ出し、かみさんの今までの苦勞を今になって感じております。

それを施設で話をすると、「旨い事のごっそ食らい」と言います。

また「本当にご飯 食べているがけ～」とも言います。

ご飯も食わず、痩せもせずにいると思っているようです。

今日はどうもありがとうございました。

- 4月8日 寺田さん

只今は誕生日のお祝いをして頂きましてありがとうございます。

私の今年の一歩の誕生プレゼントは7年間離れて暮らしていた息子が戻って来て、一緒に暮らし始めたことです。

本日よりスギノマシンさんにお世話になっております。

1年半前に主人が台湾に行ってから、今までず～っと一人暮らしをしていましたが、息子と二人で、些細なことでも一緒に話をしたり

一緒にご飯を食べたり、洗濯物を畳んだり、あらゆる事に生活に張り合いがあり、喜んでいきます。これからどっぷり母親業をしていきますので、暖かく見守って頂きたいと思っております。

本日はありがとうございました。

- 6、会長挨拶（羽田会長）

- 本日はお誕生日、生駒さん、寺田さん、おめでとうございます。

- 今月は母子の健康月間です。日本人は母子手帳を戦後からあります。

母と子の健康チェック、保健所を通じて行っています。それにより日本の乳幼児の死亡率は低いので、このシステムは世界的に有名であり、アジア・アフリカで広げることが考えられています。

- 私には孫が5人、秋には6人になりますので、子供の健康には大変気になっています。

感染症のワクチンも100%安全でないとされていますし、子宮頸がん予防ワクチン注射について問題になっています。安全性が確保され、病気のリスクが少しでも少なくなることを



願っています。

7、幹事報告(川岸幹事)



- ガバナー事務局より、2016年4月のレートは116円です。
- 台湾南部地震お見舞いの送金について、55クラブ245万円でした。
- 6月12日南砺市年次大会の登録案内が来ています。
- ソウル大会参加者は野沢さん、中島さん、辻さん、中田さん川岸の5名です。

•日台会議の参加は野沢さん、会長、幹事の3名です。

•4月例会案内

4月8日は、野外奉仕活動(桃山運動公園)です。

4月15日は、宮本さんの卓話です。

4月22日は、旬の会(いけがみ)です。

•4月のSAA補助は坪井さん、生駒さんです。



8、出席報告(仙丸委員長)

•本日の出席 23名、欠席 6名、出席率は 75.86%。

3011回のメイクアップは坪野さん、中田さん、寺田さんで修正出席率は 80%でした。

9、ニコボックス報告(坪野委員長)

•寺田さんより、7年ぶりに長男が帰って来ました。一緒に暮らし始めました。

一社会人としてはまだまだ卵ですが、わが息子としては随分頼りになる青年に成長していました。



10、委員会報告

•広報委員会より「ロータリーの友」の紹介(担当 清水委員長)

(1)IR会長のことばは、マザーテレサさんの庶民性が紹介されています。

(2)米山梅吉さんの記事が載っています。

(3)先回つくし学園への図書寄贈の話が平崎ロータリー財団委員長よりありましたが、世界の子供のために図書寄贈キャンペーンを行っている記事が載っています。

(4)「おらほのことば」として山形の方言の記事がありました。魚津も山形と関係が深く「おらほ」や「おらっちゃ」という方言があります。戦国時代 魚津は一時上杉の施政下にありました。関係があるのでしょうか？

みなさん、読んで下さい。

11、卓話 谷川さん テーマは「歯痛」について



- 坪井先生がおられますが、その前でさせていただきます。
- 大学生の先生の質問で人間の三大鈍痛はなんでしょうかとありました。その中に歯痛があります。
- 神経の痛みは七転八倒ですが、麻酔を打つとケロツト楽になります。原因がはっきりしていると対応がし易い。
- しかし、最近のことですが、歯が痛くて夜も眠れない。

どこの歯医者に行っても治らないという患者さんが来ました。診ると疾患が見当たらない。本人が歯が痛いと言っているが原因が分からないから処置が出来ないというケースが時々あります。

•非定型性歯痛とまとめられています。それは、

- (1)頭、首の筋肉の筋組織や筋膜の緊張によって痛みが歯に出てくる。
- (2)三叉神経痛、顔面神経痛の場合。
- (3)帯状疱疹の人も歯が痛いという場合がある。
- (4)神経血管性の歯痛は頭痛とか片頭痛も歯にも出てくる。
- (5)心臓による歯痛は狭心症、心筋梗塞の時にも出てくる。
- (6)上顎部が炎症している場合。

* 歯痛は耳、鼻、咽喉などいろんなことが考えられる。

- (7)原因が明らかでないものもある。

口内炎に関するもので、特に抗がん剤を服用している人に出やすい。

* 口腔内ケアをしっかりすることが大事です。

* レーザー照射で焼くなど、真摯に治療しています。

三大鈍痛は、

- (1)歯痛、(2)急性膵炎、(3)陣痛ですが、この外に尿管結石や腸閉塞、大動脈解離等があります。

治療としては、こんなところですよ。

この後、活発に質疑応答がありました。

皆さん、歯を大切にしましょう！

[あとがき]

- 春爛漫の4月に入りました。

ピカピカの一年生が真新しいランドセルを肩一杯にかずき、希望を胸に登校する姿を自分と重ねて見ると時、年月の経つのが非常に早く感じられます。

- 4月8日はお釈迦様の誕生日です。(寺田さんの誕生日と同じでした)

今回の例会で誕生祝をした寺田さんも同じで、驚きの声が出ました。

お釈迦様は約2650年前、現在のネパール国のルンビニ園(ユネスコ遺産)で生まれました。



(お釈迦さまの誕生地 ルンビニ園 2014年2月7日 清水修三撮影)

お釈迦様の最後の教えは、「自燈明 法灯明」(自分に頼れ 法に頼れ)でした。

- 全世界での信者は六億人余りと言われ、今も拡大しています。

・ポールハリス語録ーその20（2013年3月16日配信）

「国の進歩を測る物差しは、個人の成長を測る物差しと同じように、
他の人の経験から学ぼうとする心がけにあります。
（スコットランド、エジンバラで開かれた1921年RI国際大会のメッセージ）

- ・羽田年度も残り三か月になりました。今年度の広報委員会も同じです。
委員会力を合わせて、残りの任務を果たしたいと思っています。
皆様からの投稿等、ご協力お願い致します。

あとがき(寺田)

・今年4月8日は、桃山運動公園での野外例会の日でしたが、私の誕生日でもありました。幼い頃、近所のおばあちゃんが色とりどりのお釈迦団子を持ってきてくれたことを懐かしく思い出しました。おてんば娘ながらも、女の子色だからといって、ピンクの団子ばかり食べたものでした。幼少時代は、新学期が始まる頃でもあり、2番目だったせいもあり、家族でお祝いしてもらった記憶は薄いのですが、毎年、「祐子ちゃん、お釈迦様と同じ日に生まれたんだねえ」と近所のおばあちゃんたちが口々に言ってくれるのでとても嬉しかったものです。そして、4月8日は、私の老眼鏡、デビューの日になりました。これからのゴルフシーズンに向けて、遠くまでよく見えるようにコンタクトレンズを合せてもらったら、手元がかなり見えづらくなってしまいました。まだ初期の老眼なので、かける頻度は少ないかもしれませんが、おしゃれ用メガネとしても、一つぐらいは作ってみたところですよ。